

## 信濃町商工会管内景気動向

### 【令和2年度第Ⅱ四半期 R2年7月～9月】調査報告書

#### 調査の趣旨

企業を取り巻く経営環境の変化に対応する為、地域産業振興施策と事業者支援施策の為景気動向について調査を実施

#### 調査方法

期間：2020年10月12日～10月31日

対象：信濃町商工会会員315人

方法：アンケート用紙郵送による 手回収及びFAXによる回収

#### 調査結果概要

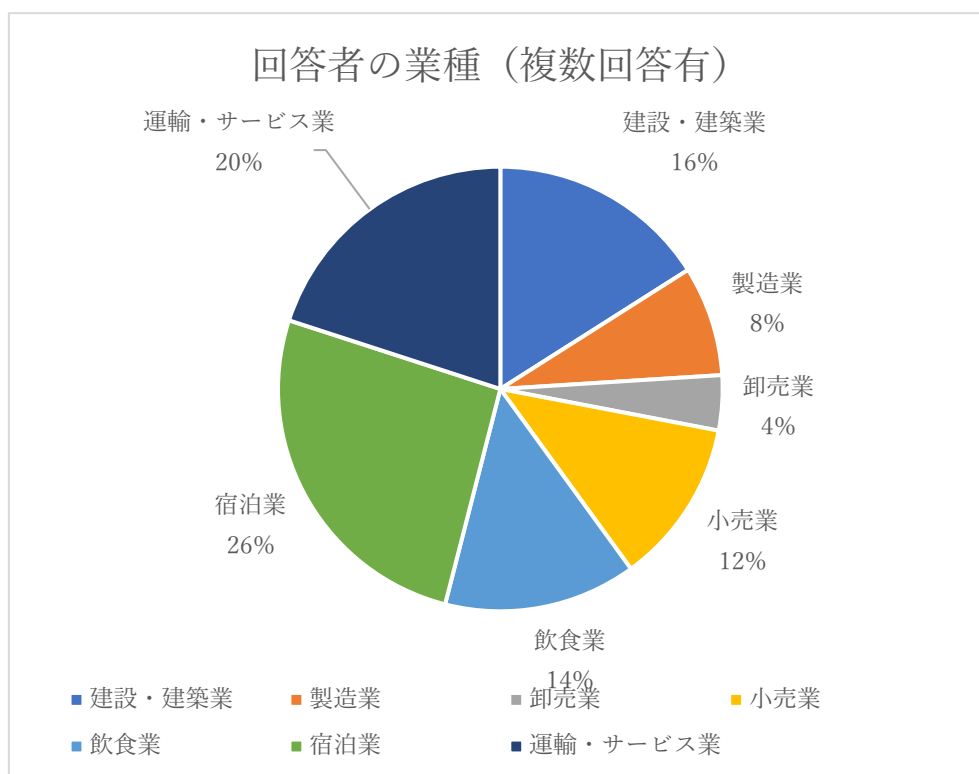
回答頂いた事業者の内80%を超える事業者が前年同期と比べ、取引高・売上高が減少したと回答し、需要動向が低調になっている。

また、経営課題とし、コロナウイルスに関して多く上げられ、外出自粛による需要の停滞、クラスター発生予防の経営以外の面で課題として多く挙げられている。

#### 調査内容詳細

##### 回答者の業種

回収アンケート数 計 49件 業種合計 計 55件（複数回答有）

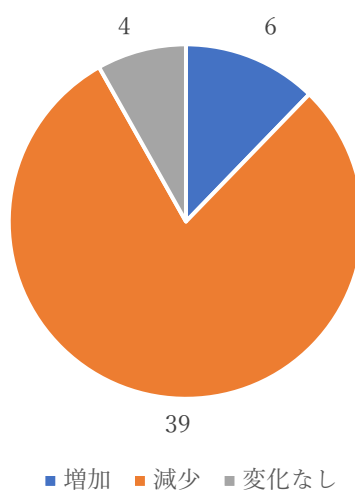


## 1 前年同期に比べて第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の取引高・売上高実績について

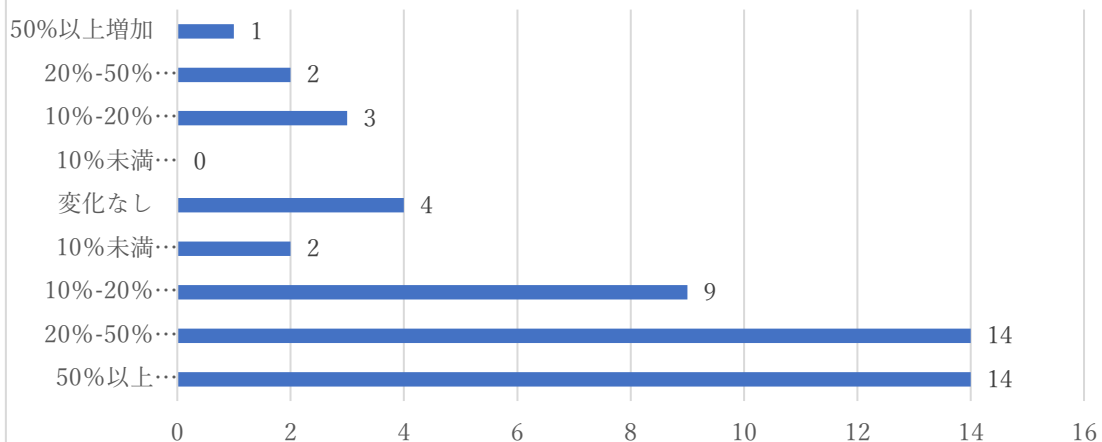
第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の取引高・売上高実績は、回答頂いた80%の事業者が昨年と比較して減少したと回答している。第Ⅰ四半期と減少した割合が変わらず、以前として厳しい状況が続いている。

しかしながら、50%以上減少したと回答した事業者割合は減少した為、要因のひとつとして、プレミアム商品券事業等の国県町の支援策効果があったのではないかと考えられる。また、業種による差が少なからず見える。

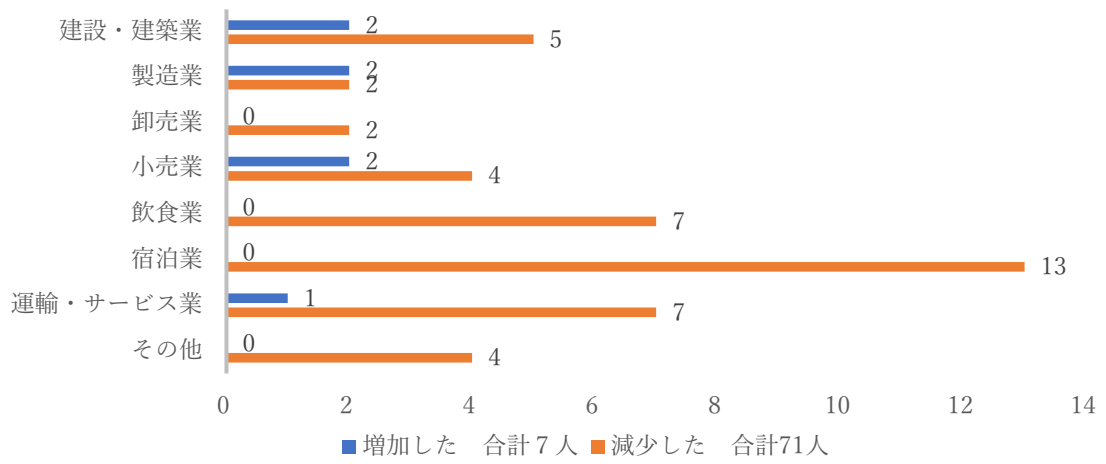
### 第Ⅱ四半期(7月～9月)の取引高・売上高実績



### 第Ⅱ四半期(7月～9月)の取引高・売上高実績

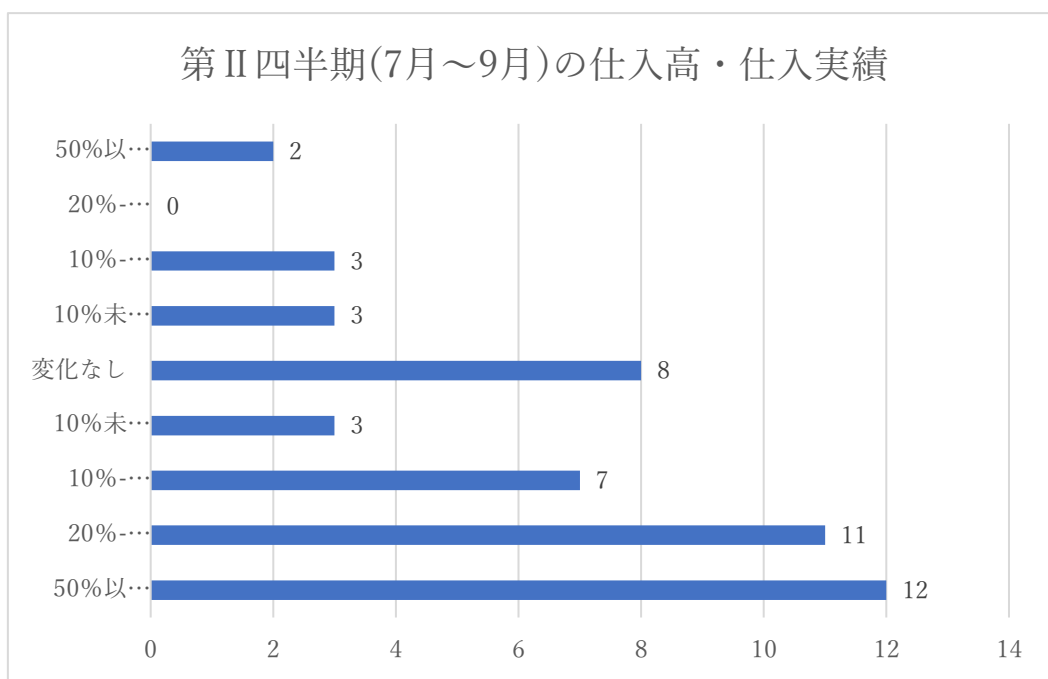
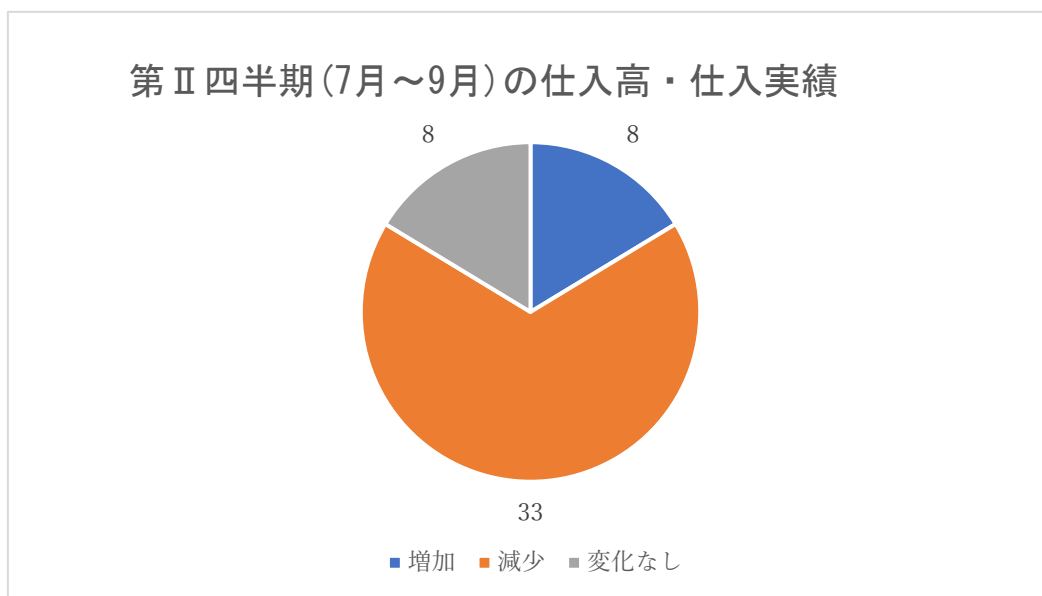


## 第Ⅱ四半期(7月～9月)の取引高・売上高実績



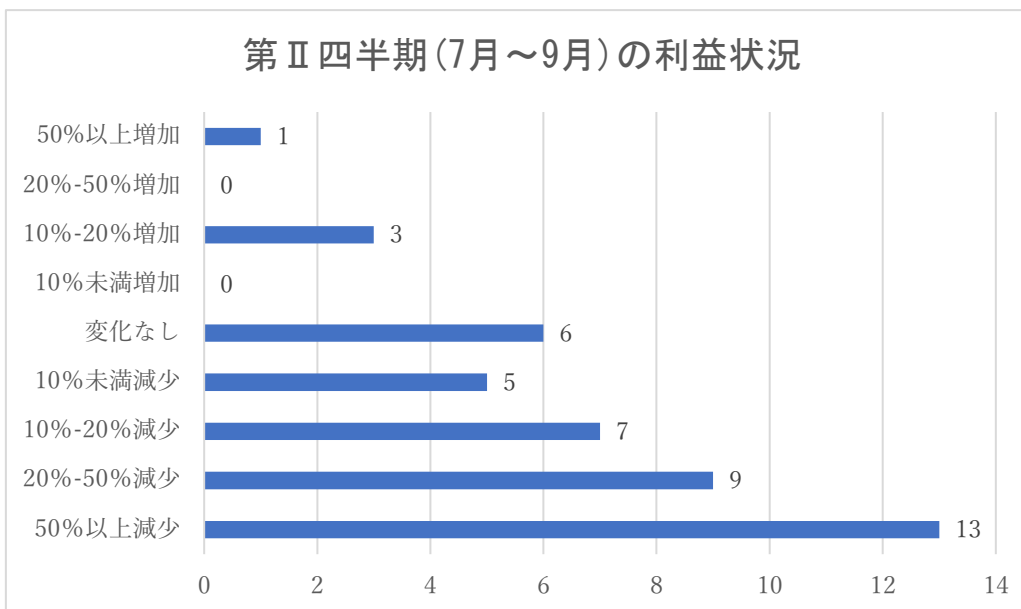
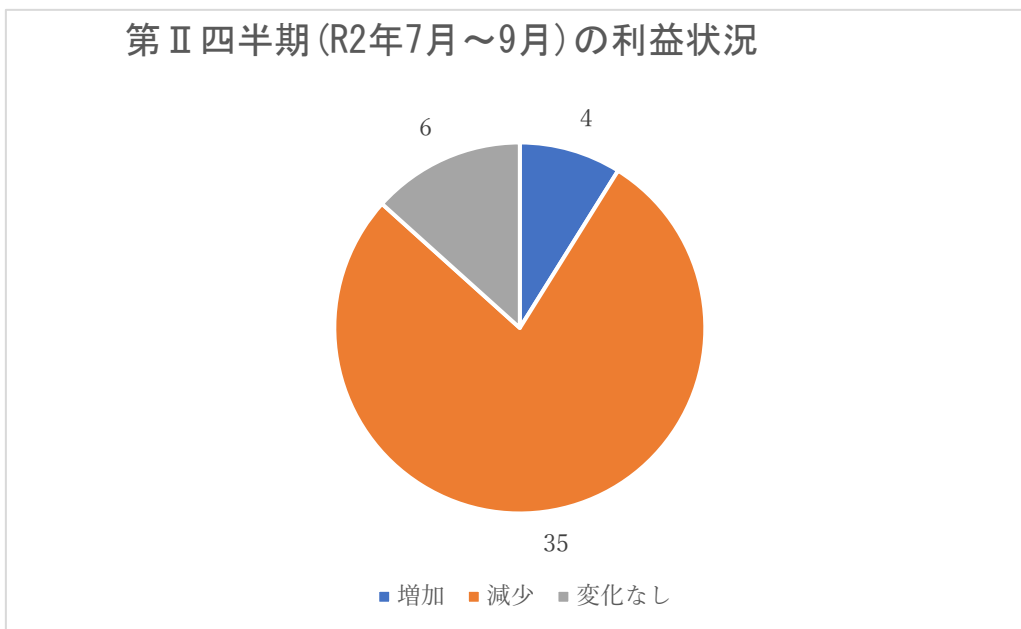
## 2 前年同期に比べて第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の仕入高・仕入実績について

第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の仕入高・仕入実績は、回答頂いた頂いた67%の事業者が減少したと回答している。業種によっては増加しており、業種による差が少なからず見えるとともに、全体として町内の需要停滞がみられる。



### 3 前年同期に比べて第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の利益状況について

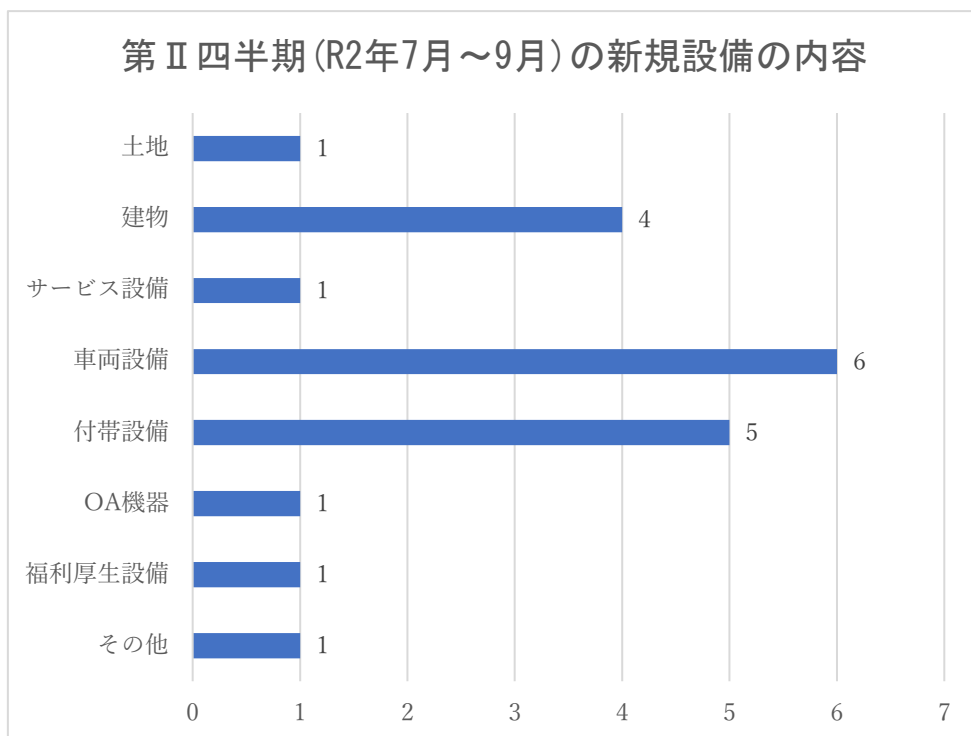
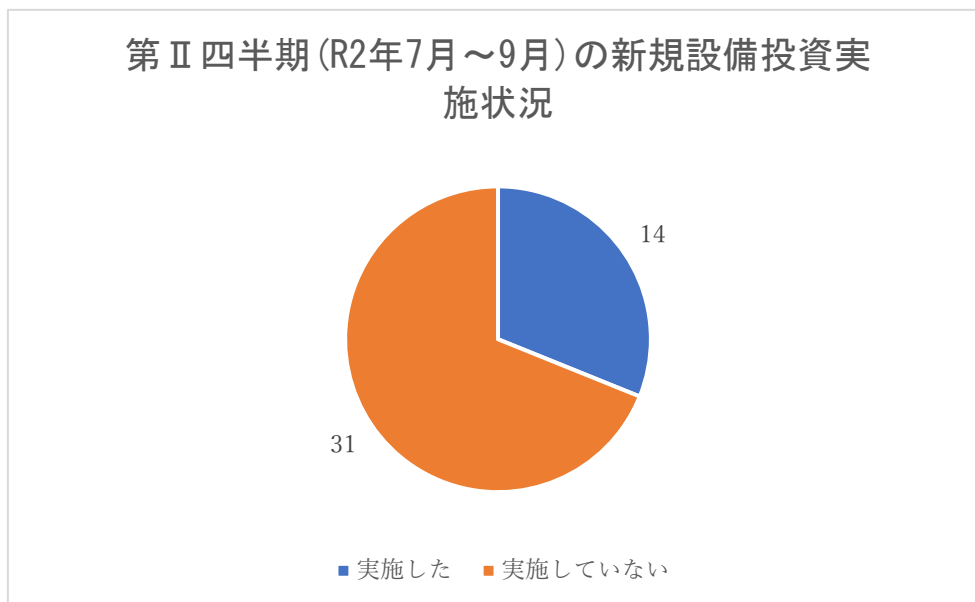
第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の利益状況は、回答頂いた頂いた78%の事業者が減少したと回答している。業種によっては増加しており、業種による差が少なからず見える。



#### 4 第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の新規設備投資について

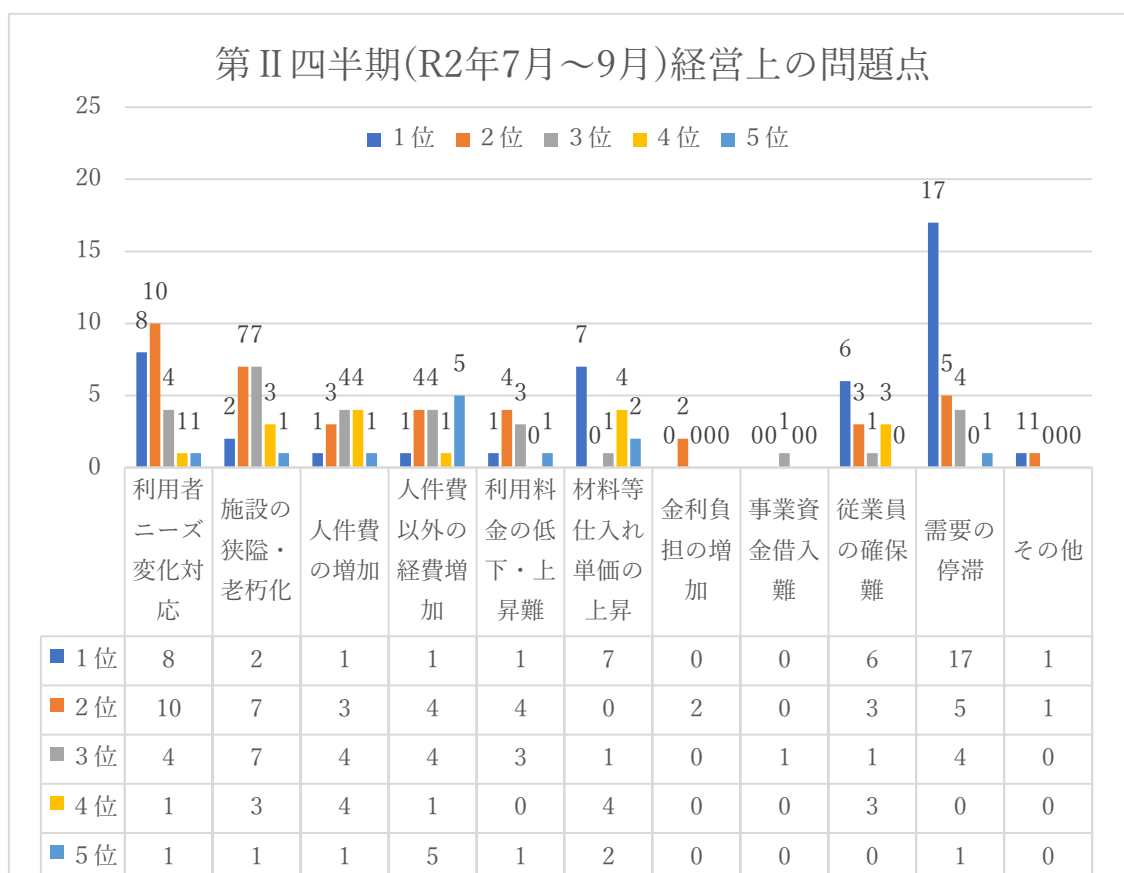
第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)の新規設備投資実施状況として、回答頂いた事業者の31%が実施している。

投資した内容として、一番多かったのが車両設備、次いで付帯設備となっている。



## 5 第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)直面している経営上の問題点

第Ⅱ四半期(R2年7月～9月)に直面している経営上の問題点として一番多く認識されたのが『需要の停滞』次いで挙げられたのが、『利用者ニーズ変化対応』であった。また、新型コロナウイルス感染防止策や今後の動向についての関心が高いことが伺えた。



以下【その他】であげられた回答を原文のまま掲載しております。

宿泊業	新型コロナ禍
建設・建築業	工事スケジュールのズレ
運輸・サービス業	感染防止対策
飲食業	コロナ